



まさかのベア「ゼロ」回答!

これでは人材の確保・若い社員の将来展望は見いだせない!

2024年春闘回答

<ベア> ゼロ

社員・嘱託社員 賃金引き上げは、既提案通り

<2024年夏季手当>

社員 2.50ヵ月
嘱託社員 3年以上 1.88ヵ月
3年未満 1.25ヵ月

<一時金>

社員・地域社員・嘱託社員 (6月1日現在在籍)
支払額 200,000円 いずれも6月28日支払い

<その他>

勤務・賃金の一部改正あり

3月15日に春闘の回答が出されました。大し、この制度改正は、相手企業では、ベアの満次ぐボーナスカットと額回答や要求を超える低水準の賃金のために回答が出され、社員も離職者が相次ぎ、人材確保期待をもって見ていま保のため会社も判断せしたが、我が社についておこなったものの中はまさかの「ゼロ」で回答となりました。会社は、昨年からの「人賃金が低すぎたため、よき上げる事となる。賃上げの事と考える。他企業が今年大幅賃上げを行っているのでベアと考

無いと、また差がつくことになってしまっています。そして、この制度改正は何度も指摘しているように退職金にも反映されな

をあまり受けられない人も出てきます。制度改正して募集をかけた、高卒採用では苦戦しているように、これでも人材の確保は出来ていません。制度改正とベアは別物であり、ベアをしっかりと回答すべきで到底納得できないと主張してきました。会社は、「見解の相違」であり制度改正によって賃上げは行っていると平行線のままでした。

会社は今回の一時金20万円については、総合的(物価上昇も含む)に判断したと回答し、それですませようとしています。一時金はあくまで一時的なものであり、きちんと将来設計をするには、退職金や超勤その他に係るベアの実施がどうしても必要です。国労は、賃金引き上げについては再要求することとした。

<JR各社の回答状況>

会社	ベア本年度	夏季手当	回答
北海道	定昇+1500円	スタッフ夏季手当に1万円加算	3月15日
東日本	定期昇給+基本給改定+処遇改善=20,205円 エルダー社員6,000円	2.7ヵ月 平均960,800円	3月8日
東海	定昇+ベア7,000円	3.0ヵ月 (35才1,030,500円)	3月12日
西日本	定昇+社員4,500円 シニア4,500円 ハーフ2,700円	夏季・年末とも 2,6ヵ月	3月12日
四国	ベア3,000円+ 一時金15万円		3月15日
九州	定昇 ベア ゼロ 賃金制度改正分	2.5ヵ月+20万円	3月15日
貨物	ベア1,500円+300円 (調整給)		3月14日